

令和3年8月6日
福岡北九州高速道路公社

福岡高速 伸縮装置の破損による車両損傷について

令和3年8月5日、福岡高速において伸縮装置（ゴム製）の補強用鋼板がめくれ、走行中の車両3台に接触する事象が発生いたしました。

深くお詫びいたしますとともに、今後同様の事象が発生しないよう対策を講じ、下記のとおり安全確保に努めてまいります。

記

- (1) 発生日時：令和3年8月5日（木） 午後6時30分頃
- (2) 発生場所：福岡高速4号線 上り線 2.6k付近 第1走行車線
- (3) 事象内容：伸縮装置（ゴム製）の補強用鋼板（1800mm×135mm×7mm）がめくれ、高速道路を走行中の車両3台に接触し、各車両のタイヤがパンクしました。運転されていた方にケガはありませんでした。
- (4) 対応状況：めくれた補強用鋼板を撤去し、補修による応急復旧を完了し、既に安全確保を致しております。
- (5) 今後の対策：同種構造箇所についても、緊急に点検を行ったうえで、必要に応じて応急復旧や対策を実施し、安全確保に努めてまいります。

(6) 状況写真



伸縮装置の補強用鋼板
めくれ状況



応急復旧作業



応急復旧完了



以上